



東京スクエア

第81号

2014年11月28日

発行：東京スクエアダンスクラブ
〒168-0065

杉並区浜田山3-26-24-113

会長 若松 訓

TEL/FAX: 03-3313-6017

E-mail : swaka78m@r6.dion.ne.jp

52周年

アニバーサリーお疲れ様でした!

会長 若松 訓



台風の接近を心配しましたが、当日の朝、何とか直撃は避けられ、無事にアニバーサリーパーティーを開催することが出来ました。会員の皆さまの日頃の心がけの賜と心より感謝申し上げます。

開催の問い合わせもいただき、何人の方が参加して下さるか心配いたしました。約600名の来賓、コーラー、キュアー、ダンサーの皆さん、そしてクラブ員含めて700名強の盛大なパーティーになりました。参加頂いた皆様から「楽しかった」「親切にいただいた」「こんな日にこの人数が集まるのはさすが東スケですね」等々の多くの賛辞を頂戴しました。皆さんが、日頃より他クラブの方と親睦を深めて頂いている事、当日それぞれの役割を全うして頂き、おもてなしの心を持って接して頂いた結果だと思えます。今回のアニバでは宣伝のため、数年ぶりにクラブ訪問をしました。その数は20クラブを超えます。参加された方は、さらに訪問先のクラブの方と親交を深めたことと思えます。クラブ訪問は、他のクラブがどのような例会をしているのか

を知るチャンスになります。プログラムや、ミーティング、スナックタイムの持ち方、等々、色々な工夫があると思います。東スケの例会の良いところ、改善したほうが良いところ等、気がついたことがあればお知らせください。皆さんの例会です。来週が待ち遠しいという例会に皆さんでいきましょう。

アニバーサリーが終わると、来年の初心者講習会が始まる前まで踊り込みの時期になります。

指導委員会もプログラムを工夫し3人担当制にしています。こういうテーマで踊りたい!という要望があれば指導委員会までお願いします。

いよいよ師走に向かいます。年が明けると初心者講習会の募集を始めます。ぜひ、皆さんの周りの方にもスクエアダンスの楽しさを伝えてお誘いください。

今後もダンスを楽しみ、クラブ運営にもご協力よろしく願いいたします。



第52回創立記念パーティー 2014年10月13日(月)(於：すみだ産業会館)

ジンクスはこうして守られた

山下 恭正

「台風19号は明日にも関東地方に接近」前日の台風予報である。機材の運搬も仰せつかった私は、7時半に会場のすみだ産業会館前に到着した。曇天の空ではあるが雨はまだ落ちて来ていない。「何とか今日一日、天気よ持ってくれ!」祈る思いで機材や備品を搬入用のエレベーターに載せ会場入りした。受付の仕事が私の担当である。さかのぼること2ヵ月前、受付を手伝ってくれるメンバー21人と今回のアニバの準備を始動した。まずは入場章の作成、井上さんがコスチュームの生地の色とりどりの可愛いボタンでリボンを考案してくれた。生地の布にボタンを縫いつけピンを装着する細かい作業、手分けして手伝ってくれて目標の800個が9月半ばには完成した。いよいよ8時45分、メンバーと合流し全員で机と椅子を配置し、記帳台にチケットと鉛筆を置いた。準備万端、あとはお客様が来るのを待つのみ。例年10時の開始だが早い人は9時前には訪れる。受付開始から2時間がピークだ。3つの机にそれぞれベテランの藤井さん、曾根田さん、井上さんが座り、事前に編成した3チームに分かれてスタンバイ。「あれ、まだお客様が観えない、どうしたんだろう、雨は大丈夫だろうか」次々と不安が脳裏をよぎる。今年は事前の予約制ではない。7月末から宣伝委員を中心に20以上のクラブに宣伝訪問して来た。感触としては良好、800人を超えてしまうかもしれない、そんな思いも抱いていた。しかし、9時を過ぎてもお客様が来ない、希望は一瞬にして不安に変わってしまい、やがて「台風だから仕方ない、この天候の中、わざわざ足を運んでくれる奇抜な人がいるわけがない」次から次へとネガティブな感情が沸いて来る。10分経過、そんな思いをかき消すように8F会場エレベーターの到着音が鳴った。ピン、扉が開くと見覚えがある面々が受付に近づいてくる。「やった、良かった、来てくれた」急に元気が湧き上がる。よく見るとみんな傘は手に持っていない、まだ雨は降っていないのだ。【アニバには絶対雨が降らない】東スケにはこんなジンクスがある。アニバが体育の日というのも理由の1つかも

知れないが不思議と守られる。「今年も守ってくれ神様!!」その後、エレベーターが到着する度に10数名が到着。あっという間に受付は埋め尽くすほどの人。人。人。女性陣が手際よくチケットを預かり、お金を確認、プログラムを渡す。後ろでは男性陣の長谷川さん、安積さんが両替、集計に大奮闘。一方では11時30分からメンバーのお弁当の受け渡し、回収。空き箱の回収をお願いするには3万円以上のオーダーが必要だった。値段の違う3つのお弁当をチョイスして例会で注文を取る。平均単価500円、60人の予約が必要だった。お陰さまで95人が申し込んでくれて目標をクリア。馬場さん、伊藤さんが担当してくれたが、最後の人が食べ終わったのが2時過ぎ。ちょっと時間のかかり過ぎでしたね、長時間お疲れ様でした。その後受付には12時までに507名のお客様がご来場。ご来賓、ご招待、メンバーを加えて710名弱。800名には及ばなかったがお客様の足元を守り、台風の進路を緩めてくれて本当にありがとう。感謝です。その後アニバは若松会長の英断で30分近く繰り上げて無事終了。今年も無事ジンクスは守られたようだ。大部分の方は台風の襲来の前に家路に着けた。全員の名前を書けなかったけれど受付を手伝ってくれたみんなありがとう。



東スケ52アニバを終えて

守安 康子

台風19号の動きが気になる「東スケ52アニバ」でしたが、台風は思ったより速度が遅く、当日13日は予定通り無事開催されました。会場係は板垣チーフのもと、それぞれの役割で大奮闘。8F会場は受付、スナックコーナー等の机、椅子の配置。また、9Fは更衣室の警備、案内準備などが先輩の指示で着々と進み、9時を廻る頃にはぼちぼちとお客様が見えました。さあ、笑顔でご案内を・・・! あっという間に沢山のお客様。時間が進みいよいよセレモニーとなり、セレモニーでは来賓のご祝辞に感動し、赤い

コスチューム揃っての感謝の礼など、伝統ある東スケの一員であることに身を引き締める一時でした。最後に東スケ名コーラー陣によるフィナーレ。若松会長が「台風が速まったため、20分早目に終了します。」のご挨拶。これも安全へのおもてなし！ 沢山のお客様が残って下さり素晴らしい一日でした。お

客様をお見送りした後、会場の机、椅子、つい立て等を撤去し、更衣室も片づけて無事終了です。今日は笑顔のおもてなしが出来たでしょうか。このささやかな達成感は何だろう？全員で力を合わせ、トラブルも無く無事に祭典が終わり、改めてI love 東スケ！です。



8月23日、オーストラリア・パースから、Mr.Roger Ravan (Happy Wanderers) & Mr.Victor & Ms.Corrin Maric (Rhythm Round) が、クラブ例会にお見えになりました。

神戸コンベンションに参加のため来日されたそうですが、半月ほど日本に滞在され他のSDクラブの例会にも参加されるとのことでした。また、お出かけください！



「I♥東スケ!!」『好きです東スケ!!』

一般社団法人 日本スクエアダンス協会 会長 沖吉 和祐

今年もフレッシュなメンバーを東スケにお迎えし、新しいコスチュームに身を包む「初々しい」姿がまぶしく、また、仲間が増えたことに喜びを感じるこの頃です。共に、スクエアダンスを楽しんでいきましょう。

若松訓さんが和田勝さんの後を受けて会長に就かれて3年目、その間に入会された皆さんが東スケに馴染まれ、ダンスを楽しみながら委員会活動で活躍されている様子を頼もしく拝見しています。新しいメンバーの皆さんも、ダンスの習得と共に、是非、クラブ運営への参加・協力して下さい。きっと、一味違うダンスの素晴らしさを発見されるでしょう。

さて、私、6月の日本スクエアダンス協会（S協）の総会で、会長に選任されました。幸い、東スケの和田勝（名誉会長）さんには参与に、若松訓（会長）さんには統括支部総務委員長に就任いただき、曾根田稔さん、若松真紀子さんには事務局でS協を支えていただいています。さらに、S協を支援いただいている日本フォークダンス連盟においては、杉原康夫さんが副会長、藤井憲保さんが監事として活躍されています。東スケの皆さん、そして、全国の愛好者に囲まれて、忙しくも楽しく会長を務め、『スクエアダン

スの和と輪』を広げて参りたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

私がスクエアダンスを始めたのは、高校でフォークダンス部に入った時ですから、もう50年以上踊っていることになります。そんなに続けられたのは何故でしょう。それは、スクエアダンスの不思議な魅力と素敵な仲間があったからだと思います。

スクエアダンスは、8人の協力によって踊ります。体を動かす爽快感だけでなく、踊りきった時の心地よさや達成感、充実感を得ることができ、自ずと笑顔が生まれます。軽快な音楽、ダンサーとコーラーの競演、手の温かみ、絶妙なタイミング、センスあるコスチューム、心の通うコミュニケーション……。時に助け、また助けられるダンスには、「おもてなしの心」があふれ、一体感を味わうことができます。

スクエアダンスに対する思いは、各人それぞれ違うことでしょう。身の丈にあった努力を重ねあい、「好きです東スケ」「明るい東スケ」「輝く東スケ」そして「楽しい東スケ」を、全国、そして世界に広げようではありませんか。新しい仲間が増えることにより、ダンスの『楽しさ』が大きく膨らみ、それは、私たちの『楽しさ』に帰ってくることでしょう。

“I Love Square Dance !!”

(S協会長に就任された沖吉和祐さんより、メッセージをいただきました。)

ビギナーさん自己紹介

前号に掲載した「ビギナーさん自己紹介」の続きです。

荒井 慶子

★参加のきっかけは

退職をしてサンデー毎日になり、買い物位しか外に出なくなった私を見かねてか、お向かいの佐藤さんの奥様から「楽しく、運動不足解消とボケ防止になるので始めたら」と勧められました。スクエアダンスとは8人で踊る位しか知識がありませんでしたので、ボケ防止?に興味を持ちご主人に同行して見学をさせていただきました。

★講習会を受けて思ったこと

ビギナーさんはセットに1人だけと配慮をしてくださったり、水分は取った方が良いとか、うろろしている

声を掛けてくださったりと皆さんの親切には嬉しかったです。コーラーさんの支持は全く聞き取れないながらも、パートナーさんがリードしてくださったり、そっと日本語で「右、前・・・」と言ってくくださる等々動けるように助けていただきました。回を重ねる毎にもっと楽しく踊れるようになりたいと、思うようになりました。

★コスチュームを見て、着てみて感じたこと

見学時に見た時の衝撃は忘れません「私には無理!!」似合っている方もいらしたり、楽しそうに踊る姿に少しずつ気持ちの変化はありましたが、試着をした時は、恥ずかしさで逃げ出したい気持ちでした。教えていただいて自分で作れたらなども思い始めています。

★自己紹介（趣味、特技等）

趣味、特技は「スクエアダンスです」と答えられるようになりたいです。



69th DoSaDo Partyに参加して



第69回DoSaDoパーティーが8月17日、すみだ産業会館で開催されました。
我がクラブからはビギナー4名を含む多数の会員とSD講師として若松真紀子さんが参加。
終了後、新人歓迎会が錦糸町の「祭り囃子」にて開催され、大いに盛り上がりました。

前野 朋紀

後藤 幸江

パーティーは盛大に行われ、私も大変楽しい思いをさせて頂きました。特に印象に残っていることを次に記します。

1. 参加人数は約800人ということですが、これだけ大勢の人がコーラーの指示のもとに一齐にフィギアを変えていく光景はまことにダイナミックで、これこそスクエアダンスの魅力だなと思いました。
2. 会長が挨拶の中で次のようなことを話されました。「ダンスは極めて健康に良い運動で、特にスクエアダンスは耳で受けた情報を神経を通じて身体の各部を動かすことがくり返される。この動作が身体によく老化防止に非常に役立つ。」この言葉を聞いて我が意を得たりと思いました。私がスクエアダンスを始めた動機がこのことですから。
3. 交流パーティーですから他のグループの方々と一緒に踊り、また合間には話もします。初対面同士ですがすぐ打ち解けて話に花が咲きます。ダンスの持つコミュニケーション機能は大変大きいものと感じた次第です。
4. 最後に私自身のことについて書きます。「交換パーティーに参加して堂々とデビューを果たした」と書きたいところですが、事実は全くその逆で、ベテラン女性会員の方がパートナーとしてサポートしてくれたお蔭で何とかボロを出さずに済んだというのが実態でした。女性会員の方々には感謝、感謝です。その心境を句で読みましたのでご笑読下さい。

“ドウ サ ドウ 女性に護られ我がデビュー”

以上私が感じたことをそのまま書きましたが、楽しかったということは事実です。これからもトレーニングに励みたいと思いますので、よろしくご指導をお願い致します。

一言で楽しかった～!! 初めてのパーティーに参加してとても感動し、心地良い一日でした。私のダンスレベルでこんなにも楽しめるとは想像出来ませんでしたし、踊っても輪を壊し迷惑ばかりおかけするのではないかと、何もかも不安で当日を迎えました。周囲の方から、☆ビギナーさんのデビューパーティーだから間違えてもOKよ。☆先輩のメンバーの方々が応援して下さるから大丈夫よ。それよりも楽しんで!!・・・皆様のやさしい言葉に勇気づけられ参加することができました。会場の大勢の人の中で、東スケの赤いコスチュームを見つけると心からホッとして、まるで子供が母親の姿を追い求めているような心境でした。ダンスが始まり気がつくといつもクラブの先輩方にリードして頂き、間違えながらも踊り続ける事が出来て、本当に楽しめて、クラブの皆様に感謝しております。恥ずかしいことに初めてスクエアダンスを知り、こんなにも趣味を超えた全国的、世界的な組織がある事に驚いております。人生の後半にきて、こんなに暖かい雰囲気クラブに入会でき、まったく日常と違う世界に出会えて楽しんでいる別の自分に戸惑っています。この頃、少しだけコーラーさんの声が聴けるようになりましたが、まだまだ初心者、足手まといになるばかりですが、同期の仲間と共にご指導頂きながら、まず1年間を過ごして、来年のビギナーさんを迎えられるよう続けてみたいと思います。これからもよろしくお願い致します。



第53回全日本スクエアダンスコンベンションin神戸

コンベンションに参加して

真田 立穂

小雨がぱらつく朝、傘は不要ながらお天気が心配な8月29日、神戸に向けて新幹線に乗り込みました。

昼過ぎに新神戸に到着、会場のポートピアホテルに入りました、お天気は晴れ、暑さも会場の冷房が程良く踊りが楽しみです。14時からダンスが始まりました。メインストリームの会場が2部屋プラス1部屋、アドバンス・C1で1部屋、ラウンドダンス1部屋と会場も上手に作られており、一部込み合う会場もありましたが楽しく踊れました。

19時より開会式、新会長の沖吉和祐氏(当会顧問)の挨拶から始まりました。歓迎のウエルカムダンスは小学生から社会人の方たちのフラッグダンスで、日ノ丸と星条旗を使った元気良いダンスで会場から拍手が沸き起こりました。その後今回の売り物エルマー・シェフィールド氏のゲストタイムで、昔懐かしいコールでダンスを楽しみました。

2日目はメインストリームの会場が1部屋になり、カントリーダンスの部屋が増えました。当会の八百幸紘さん等の指導で楽しんでいました。エキジビションは神戸祭りに参加するサンバチームの踊りが、会場狭しと激しく動き回り南米の雰囲気を感じさせました。最後に参加者と一体になって隊列行進で大騒ぎ、皆で大いに盛り上がりました。ドアプライズが行われ東スヶから3名の当選者がでました、特等、1等、2等と1名ずつでした、なお特等は田中一男さんで神戸ビーフが当たりました。「なんとか会員の皆様におすそ分けしたいと考えていますので楽しみにお待ちください」とのこと。お気持ちだけでもうれしいですね。夜10時からカントリーナイトが行われました。カントリーダンスを踊る人が多く舞台がよく見えませんでした、懐かしいウエスタンミュージックを十分楽しめました。

最終日は疲れていましたが流れて踊り続け、3日間のコンベンションは無事に終わりました。好きなことは楽しいですね!いつまでもSDを楽しみたいと思っています。



秋晴れのなか、大きな歓声が! 第47回イエローロックゴルフコンペ



和田 由美子

次々と襲来した今年の台風、延期で待ちどろしかった《第47回イエローロックゴルフコンペ》が11月7日(金)秋空いっぱいの晴天のもと霞ヶ浦国際ゴルフコースで開催されました。お日様も一日中顔を出し暖かく、風もなし、木々も色ずきはじめ文句のつけようもないゴルフ日和です。ハア、アレー、オー等々奇声が上がると、優勝は日頃真面目に練習に取り組んでいる板垣 克己さん、準優勝は女性群の実力者、森 叡子さん、3位に陳 英顕さんの皆さんが順当に上位をしめました。イエローロックは年2回開催さ

れ、ベテラン、初心者一緒になって楽しい一日を過ごします。どなたでも参加できます。次回は来年の春に計画されています。

私も今回の反省を充分に行い、次回は宮里 藍ちゃんのようにガンバロー!!





コスチューム交換会&講習会

コスチューム委員 田中 禮子

コスチューム委員会は、☆年度コスチューム、☆交換会、☆コスチュームのつくり方講習会を今年度の目標に、各担当係を決めて協力し合って進めております。14回目となる今年度のコスチューム交換会は8月23日(土)に開催し、上中さん、森谷さん、伊藤(良)さん、田中の4名で担当いたしました。皆様のご協力で120点も出品いただきまして、ありがとうございました。担当になって2年目、昨年経験して困った事を見直しました。まず基本の出品していただいた方のお名前と顔が一致しない、これが一番の難所でしたが、出品者に氏名と出品数を申告していただく



ことで、交換会、収支精算するまでが受付時に一目でわかるようになりました。皆様のご協力のもと、まだ反省点はありますが、何とかクリアできたかと思えます。次年度へ向け、皆で話し合い誰でもが担えるよう繋げていきたいと思えます。コスチューム交換会が、ビギナーの方達にとって'ダンスを続ける事'への弾みになっていることは確かです。是非続けていきたい行事ですね。また、コスチュームの作り方講習会は9月13日と10月25日の2日間開催しました。講師は清水さん、影山さん、柳瀬さんと和田(紀)さんで、今年のテーマはロングワンピースです。



私たちが初めて縫いました。

勝 芳博さんが「季刊ゆたか」で紹介されました

勝 芳博さんのダンス活動が、年金と暮らしの快適情報誌「季刊ゆたか(2014年・秋号)(株)法研発行」の「仲間とエンジョイ サークル“万歳”」で2ページにわたり紹介されました。この中で、勝さんのスクエアダンスへの思いや体験を通してダンスの楽しさが紹介され、また、例会風景、全国・外国のダンサーとの交流の様子が記載されています。また、「からだを使って頭も使う知的なダンス」としてのスクエアダンスや「1962年に創部した都内でも有数の名門クラブ」としての東スケもわかりやすく紹介されていますので、新しい仲間となるビギナーのお誘いにもこの「仲間とエンジョイ サークル“万歳”」をご活用下さい。勝さんお疲れ様でした。





普及活動について ~ビギナー募集に向けて~

普及委員会チーフ 勝 芳博

普及委員の二期目を迎え、いよいよ本格的に新人募集活動の時期がやってきました。今年は新人が集まるのかな?何人来るのかな?もしも・・・と気をもむ日々が続きます。普及活動の基本は①ビギナーの募集②ビギナーが育つ為のフォロー③スクエアダンスの地域への啓蒙、その3点を基本に動いていきます。昨年はその中で、地域催事でのデモ、地域掲示板を利用したり、沿線情報媒体を調べたり、そこへクラブを紹介したりと活動してきましたが、今期もそれらを活用しながら活動したいと思っています。但し、新人募集に関しての基本は、会員皆様の口コミが第一です。夫婦・子供・孫、親戚、

友達、ご近所の方等、毎回のようですが今一度皆さんの周りに気をとめ、声をかけてみて下さい。『ダンスをしませんか?』というより、『我々の仲間に入りませんか?』ぐらいの気持ちで声をかけてみたらどうでしょうか?

また、スクエアダンスやクラブに関しては東スケのホームページがとても役に立ちます。ぜひ紹介に活用して役立ててください。入る入らないは別として、クラブ見学おおいに結構! 皆でもう一度回りを見直し声をかけ、スクエアダンスのおもしろさ、クラブ仲間の楽しさをアピールしましょう。そして皆で東スケを作り上げていきましょう! よろしく願いいたします。

♪♪ 特別例会スケジュール ♪♪

♪♪メインストリームまでの動作の復習を
基本に躍り込みを兼ね、楽しく踊れるように♪♪

■ 開催日時 <時間:18:00~20:40>

- 12月9日(火) CAST OFF 3/4、CIRCULATE、SPIN THE TOP の復習
- 1月13日(火) Fold/Cross Fold、Recycleの復習
- 2月10日(火) Trade/Couples Trade、Scoot Backの復習
- 3月10日(火) Half Tag/Tag the Line、Waveルール、Waveからの復習
- 4月14日(火) Dixie Style To An Ocean Wave、Leftから始める動作の復習

☆どなたでも参加できます。 ☆男性役大歓迎!

☆貴方の上達のために まだちょっと自信のない人、不安な人、大歓迎!!

プラス&ラウンドダンス講習会

開催日時	プラス	ラウンドダンス
	15:00~16:50	17:00~17:45
11月29日	○	○
12月13日	○	○
1月17日	○	—
1月31日	○	○



今後の行事予定

- ☆12月7日(日) 第32回東京ジャンボリー(すみだ産業会館)
- ☆12月20日(土).. クリスマスパティー
- ☆1月10日(土) 踊り始め
- ☆2月..... 初心者無料体験見学会
- ☆3月..... 初心者講習会スタート

編集後記

第81号機関紙をお届けします。DOSADOパーティー、コスチューム交換はNewメンバーに寄稿をお願いしました。その他の記事もクラブ員の皆様気持ち良くご協力いただきありがとうございました。お陰様で早々の発行となりました。We Love 東スケ~!

担当: 和田 由美子、沼田 邦雄、加藤 智美子